

Secto Design

Design : Seppo Koho

取扱説明書

Aspiro 8000

⚠ 注意

取付部の強度は器具質量に十分耐えるようにしてください。 **落下・破損の原因となります**

お買い上げありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ
正しくお使いください。
セクトデザインの照明器具が放つ光を
どうぞお楽しみ下さい。

定格・仕様

電源電圧 : 交流 100V
ランプ : 製品一体型 LEDランプ 10W
(交換の必要はありません)
材質 : フィンランドバーチ材 / 銅
色 : バーチ
寸法 / 質量 : H 250~350mm W 500mm / 2.8kg

* 本製品の仕様は、品質向上のために予告なく
変更される場合があります。

<http://sectodesign.jp>

ペンダントの取付け方法

1.

天井面を確認してください。上図のような
埋込引掛シーリングボディが付いている
場合は、そのままお取り付けいただけます。
新たに埋込引掛シーリングボディを取り付
ける場合は専門の電気工事店に依頼して
ください。

2.

取付板を埋込引掛シーリングボディの
金具に取付ビス(2本)で確実に取付け
てください。

3.

スイッチ(電源)が入っていないことを確認して、
引掛シーリングキャップを天井の引掛シーリング
ボディに取り付けてください。
引掛シーリングキャップの2本の引掛刃を引掛
シーリングボディに挿入し、カチッと音がする
まで右に回してください。

4.

取付板にフランジを被せローレットナット
で確実に締付けてください。

5.

シェードの下端が水平になるよう、ウエイトの
位置を調整してください。

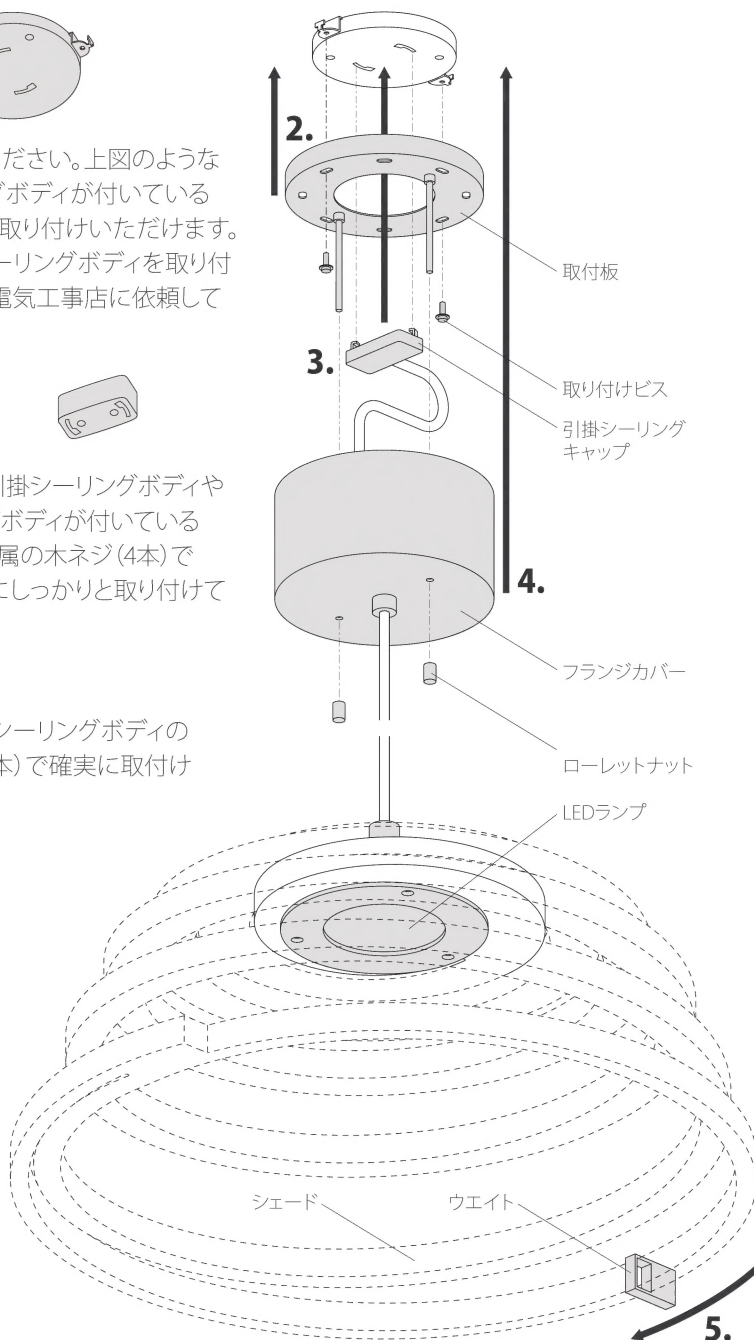
6.

取付が終わりましたら、正しく取付けられている
か十分確認してください。

コードハンガーの使い方

- ・付属のコードハンガーを
使用すれば吊り下げ位置を
調整できます。
- ・また、45度までの傾斜天井
に取り付けることができます。
- ・取付け用のヒートンは
必ず補強材のある位置に
設置して開口部が常に傾斜
の上部を向くように取付け
てください。

！ 傾斜天井への取付けは、必ず表記の制限傾斜
角度および制限取付方向などをお守りください。
器具の落下・破損の原因になります。



安全上のご注意

警告

転倒、落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付ける場所の強度を確認し、質量に耐える安定した場所に確実に行ってください。
- ◇強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電・火災のおそれがあります

- ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。

感電・火災のおそれがあります

- ◇器具及び部品の改造をしないでください。
- ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- ◇電源コードを加工したり、無理に曲げたり、捻ったり、引っ張ったりしないでください。
- ◇電源コードに重い物をのせたり、発熱体に近づけたりしないでください。

火災のおそれがあります

- ◇器具及び取扱説明書に表示されている適合ランプ以外は、使用しないでください。
- ◇器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。
- ◇器具を布・紙等でおおったり、カーテン・揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。
- ◇電源コードがランプ表面にふれないようにしてください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。
一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- ◇グローブ、シェード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。
- ◇取付けが不完全な場合、落下によるけが・物損の原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内専用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇ぬれた手で器具や電源プラグ、引掛シーリング等にさわらないでください。感電の原因となることがあります。
- ◇暖房器具の近くや、発熱体の真上付近などの温度の高い場所に使用しないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。
やけどの原因となることがあります。
- ◇器具は定期的に（6ヶ月程度）清掃、点検をしてください。
ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。
プラグやコンセント周りのゴミやホコリは、ハケやブラシで落としたり、乾いた柔らかい布で取り除いてください。火災の原因となる場合があります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下の原因となることがあります。
- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。
- ◇照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検、交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、発煙・発火・感電・落下などに至るおそれがあります。

2015.07